

記者発表事項

平成19年5月31日

発表事項	不適正な事務処理に関する自主申告の状況について
	<p>別紙のとおり</p> <p>なお、関係各部署の問い合わせ先は以下のとおりです。</p> <p>地域生活部 生活・文化課 課長補佐 鈴木(内線2312)</p> <p>福祉保健部 福祉保健課 課長補佐 柳田(内線2411)</p> <p>商工観光労働部 商工政策課 課長補佐 富高(内線2511)</p> <p>農政水産部 農政企画課 課長補佐 永山(内線2613)</p> <p>県土整備部管理課 課長補佐 高原(内線2911)</p> <p>教育委員会事務局総務課 課長補佐 田方(内線3227)</p> <p>県警本部警務部 参事官兼会計課長 中原(0985-31-0110)</p>
主管課等	総務部 人事課 主幹(人事担当) 日高 内 2064 直 26-7009

不適正な事務処理に関する自主申告の状況について

先般の県立みやざき学園での物品購入に係る不適正な事務処理発覚を受け、全庁的に同様の事案がある場合の自主申告を求めています。その状況について公表します。

1 自主申告までの経緯

- (1) 5月17日 みやざき学園での物品購入に係る不適正な事務処理の発覚を記者発表
- (2) 5月18日 副知事から職員に速やかな自主申告を呼びかけ(メール)
- (3) 5月21日 知事から各部長に対し、速やかな自主申告を指示(庁議)
- (4) 5月21日 人事課から各部局に対し、申告する場合の調査事項等を示して自主申告するよう促す。
- (5) 5月28日 該当のあった部局から人事課に自主申告

2 自主申告の結果

平成14年度以降における不適正な事務処理に関する自主申告を求めた結果、17所属において、みやざき学園と同様のいわゆる「預け」の残高が現在もあることが判明した。また、過去には「預け」があったが、平成18年度以降に解消した所属が19、平成17年度以前に解消済みが10所属あり、合計で46所属が、「預け」を行っていた旨申告があった(個別の状況は別紙資料のとおり)。これは、県の全所属数292の15.8%に相当する。

また、平成19年5月31日現在における「預け」残高は、17所属において4,132,087円となっている。

(単位：所属、円)

	①	②	③	計	①の現在残高
知事部局	14	15	9	38	2,651,424
地域生活部		1		1	
福祉保健部	8	5	2	15	943,792
農政水産部	5	6	5	16	1,445,132
県土整備部	1	3	2	6	262,500
教育委員会	2	3		5	1,247,869
県警本部	1	1	1	3	232,794
計	17	19	10	46	4,132,087
(特)みやざき学園	1			1	1,206,475
みやざき学園を含む合計	18	19	10	47	5,338,562

①：平成19年5月31日現在、「預け」残高がある所属数

②：過去に「預け」があったが、平成18年度以降に解消した所属数

③：過去に「預け」があったが、平成17年度以前に解消済みの所属数

3 概況等

- (1) 今回の自主申告は速やかな報告を第一とし、短期間に調査を行ったため、「預け」の現在残高については業者との確認がとれているが、過去の預け金額総体やいつから行われているのかなどは把握できていない。
- (2) 「預け」は、予算消化を図ることを目的とするものが大半であるが、手続きを省略して簡単に発注できるという理由で安易に流れていた面もあると思われる。
- (3) 預け金の使途は事務用品、文具、備品等のほか、医薬品、タクシー代など多岐にわたっているが、現物確認や業者からの聴き取り等では、現在のところ、私的流用については確認されていない。
- (4) 預け金の累積額や所属長をはじめ職場の関与状況、私的流用の有無などについては、今後の全庁調査で引き続き徹底した実態把握に取り組んでいく。

4 その他

その他、金銭等の取扱いに関し、以下のような不適正な事務処理の申告があった。

- (1) 県立こども療育センターにおいて、実習生からの謝礼金を県の歳入とせず、預金通帳で管理し、入所児の玩具代や夏祭りの金魚すくい代、ボランティアの弁当代などに充てるという小口現金の取扱いがあった旨報告があった。現在残高は139,940円である。なお、14年度以降はこのような謝礼金は納付書により県への歳入手続きをとっており、是正されている。
- (2) 県立産業技術専門校高鍋校において、ジュースの自動販売機設置業者から毎月売上げの1割を「還元金」として受け取っており、同校後援会名義の通帳に入れて、校内環境整備（清掃）時の生徒へのジュース代等に充てていた。現在残高は39,062円である。なお、18年7月分を最後に還元金の受け取りはやめており、自販機のジュース料金を1割程度下げてもらうことで生徒に還元されるようにしている。

5 今後の全庁調査について

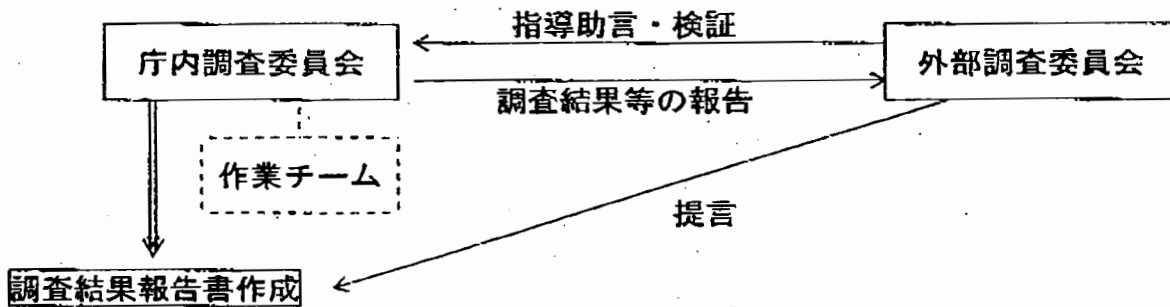
今回はあくまでも自主申告であり、今後、改めて物品調達や金銭の取扱いに関する不適正な事務処理に関し、全庁調査を行っていくこととしている。

(1) 調査体制

- ① 「不適正な事務処理に関する外部調査委員会」(平成19年5月31日設置)
委員：弁護士2名、公認会計士1名 (3名)
※委員名簿及び第1回委員会開催予定等は別添資料のとおり。
- ② 「不適正な事務処理に関する庁内調査委員会」(平成19年5月17日設置)
委員：副知事、総務部長、会計管理者 (3名)
- ③ 「不適正な事務処理に関する庁内作業チーム」(平成19年5月18日設置)
構成課：人事課、行政経営課、財政課、総務事務センター、会計課
(現在14名)

(2) スケジュール

6月6日(水)	第1回外部調査委員会
6月中旬	全庁調査開始(調査票発出)
6月下旬～	調査票集計及び実地調査の実施、調査結果とりまとめ、 再発防止策検討
8月下旬	調査結果公表



【参考】1 平成19年5月31現在、「預け」のある所属（17所属）

部局名	所属名	所在地	預け先業者数	業種	預け金の使途	19.5.31現在 預け残高	18.4.1現在 預け残高	備考 (最終取引日)
1 福祉保健部	日南保健所	日南市	2	医薬品卸	事務用品、医療用消耗品等	86,331	0	
2	都城保健所	都城市	1	医薬品卸	医療用消耗品等	66,843	0	
3	高鍋保健所	高鍋町	1	医薬品卸	医療用消耗品等	210	0	
4	日向保健所	日向市	4	医薬品卸	(利用なし)	75,568	0	
5	延岡保健所	延岡市	4	医薬品卸	事務用品、備品、タクシー代等	41,160	427,883	
6	高千穂保健所	高千穂町	3	医薬品卸	事務用品、備品、タクシー代等	523,035	475,680	
7	衛生環境研究所	高鍋市	1	医薬品卸	医療用消耗品等	147,525	0	
8	延岡児童相談所	延岡市	1	文具	消耗品、備品等	3,130	84,499	
9 農政水産部	西都農林振興局	小林市	1	文具	事務用品、備品等	111,816	111,816	18.3.31
10	総合農業試験場茶葉支所	川南町	2	文具	事務用品等	128,071	483,832	
11	北諸農薬改良普及センター	都城市	6	文具、清潔、運輸	事務用品、倉倉清掃、タクシー代等	1,159,479	2,103,297	
12	原湯農薬改良普及センター	西郷市	2	文具	事務用品等	31,508	56,708	
13	畜産試験場	高鍋町	3	文具、医薬品卸	事務用品、医療用消耗品等	14,258	3,384,330	
14 県土整備部	延岡土木事務所	延岡市	2	文具	事務用品等	262,500	0	
15 教育委員会	北諸県教育事務所	都城市	1	事務機器	事務用品、備品等	716	716	17.5.20
16	児湯教育事務所	高鍋町	1	事務機器	事務用品等	1,247,453	1,858,361	
17 県警本部	高鍋警察署	高鍋町	1	文具	事務用品等	232,794	232,794	16.11.12
合 計						4,132,087	9,319,936	

【参考】2 過去に「預け」があったが、平成18年度以降に解消した所属（19所属）

部局名	所属名	所在地	預け先業者数	業種	預け金の使途	18.4.1現在 預け残高
1 地域生活部	西臼枝庁	高千穂町	8	文具、運輸	事務用品、備品、タクシー代等	7,710,511
2 福祉保健部	中央保健所	宮崎市	1	医薬品卸	医療用消耗品等	0
3	小林保健所	小林市	1	医薬品卸	医療用消耗品等	0
4	都城食肉衛生検査所	都城市	1	医薬品卸	医療用消耗品等	345,166
5	高鍋食肉衛生検査所	都城市	1	医薬品卸	医療用消耗品等	0
6	小林食肉衛生検査所	小林市	1	医薬品卸	医療用消耗品等	1,305,077
7 農政水産部	農業高等学校	高鍋町	2	雑貨、文具	雑貨、事務用品等	0
8	中部農業改良普及センター	国富町	1	文具	事務用品等	271,633
9	高千穂農業改良普及センター	日南市	1	文具	事務用品、備品等	298,469
10	西臼枝農業改良普及センター	高千穂町	2	文具	事務用品等	58,622
11	都城家畜保健衛生所	都城市	3	医薬品卸	事務用品、備品等	2,582,652
12	畜産試験場川南支場	川南町	3	雑貨、医薬品卸	雑貨、消耗品等	200,435
13 県土整備部	高鍋土木事務所	高鍋町	2	文具	事務用品等	1,116,360
14	日向土木事務所	日向市	3	文具	事務用品等	250,000
15	油津港湾務所	日南市	1	文具	事務用品等	0
16 教育委員会	南那珂教育事務所	日南市	1	文具	事務用品等	247,787
17	西臼枝教育事務所	高千穂町	1	文具	事務用品等	354,613
18	五ヶ瀬中等教育学校	五ヶ瀬町	1	文具	事務用品、備品等	1,000,000
19 県警本部	西都警察署	西都市	1	文具	事務用品等	337,809
合 計						16,079,134

【参考】3 過去に「預け」があったが、平成17年度以前に解消済みの所属（10所属）

- 福祉保健部 中央福祉相談センター、都農食肉衛生検査所
- 農政水産部 中那農林振興局、南那珂農林振興局、東臼枝農林振興局、総合農業試験場馬場馬場作物支場、延岡家畜保健衛生所
- 県土整備部 串間土木事務所、小林土木事務所
- 県警本部 高千穂警察署

※ 預け残高が「0」の所属は
18年度中に新たな預けが発生し、
その後解消したものの。

○不適正な事務処理に関する外部調査委員会について

1 目的

本県における物品調達や金銭等の取扱いに関する不適正な事務処理に関する調査について、客観的かつ公正・公平な第三者の立場から、指導・検証・提言等を行う。

2 設置期日

平成19年5月31日(木)

3 構成

	役職	氏名(年齢)	備考
委員長	弁護士	日野 直彦 (54)	宮崎県弁護士会会長
委員	弁護士	大迫 敏輝 (39)	公益通報外部窓口受託者
委員	公認会計士	大塚 孝一 (44)	元包括外部監査補助者

4 開催スケジュール

第1回 6月6日(水) 13:30～ 於:本館3階 特別室

【主な議題】

- ・不適正な事務処理の自主申告状況について
- ・今後の全庁調査のあり方について
- ・その他